

2019年12月期 第2四半期 決算説明会



清和中央ホールディングス



2019年8月

経営環境について

上期の市場環境については、政府や日銀の景気判断は、緩やかな回復との認識であるが、米中貿易摩擦に伴う、世界景気の成長減速影響が、徐々に国内景気に反映し、建設需要は低下、製造業は国内生産が維持されているものの、海外ノックダウン用部品輸出の減少影響も見られ、全体ではやや失速感が強まってきた

国内鉄鋼需要について

土 木
建 築

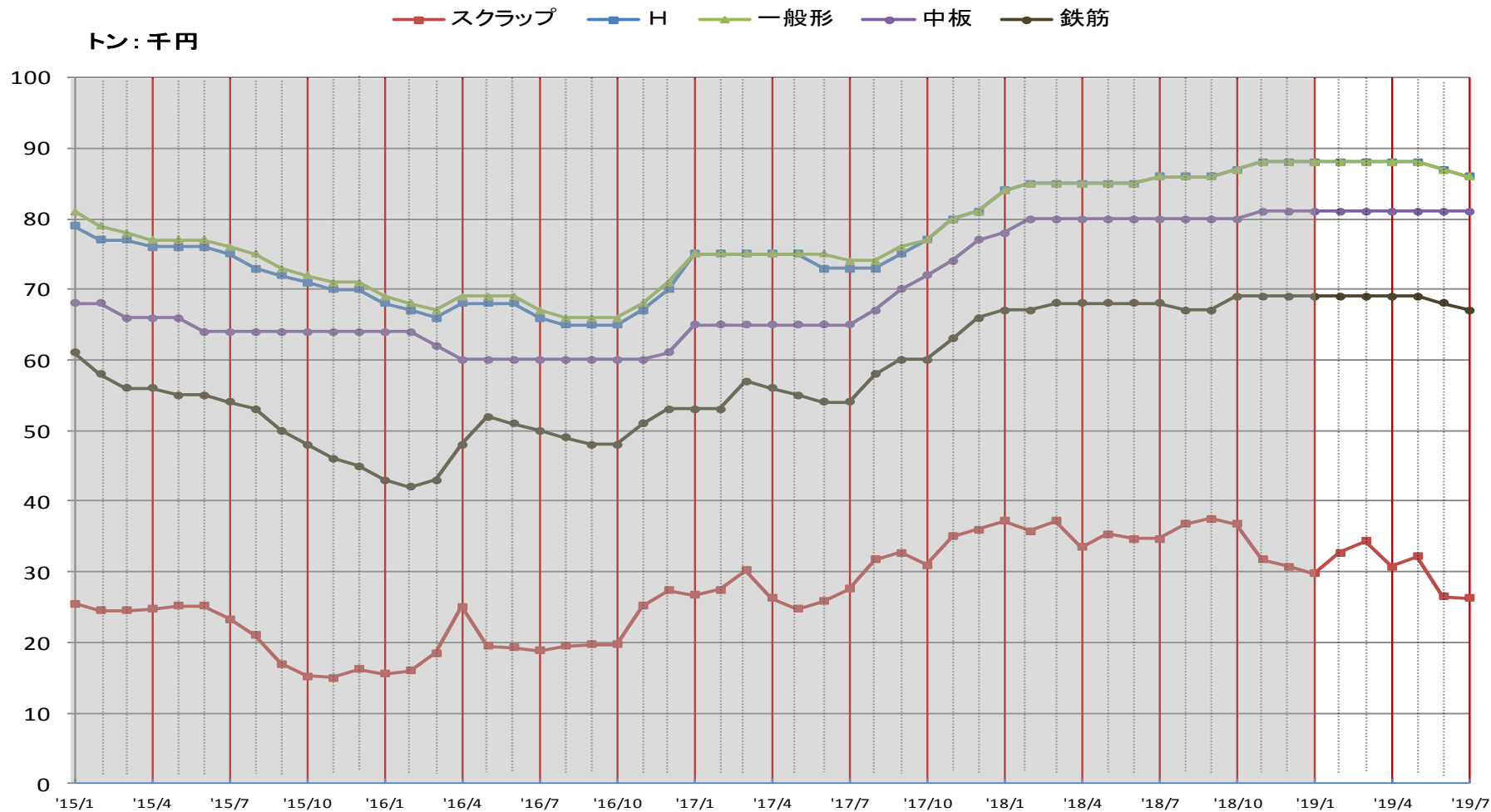
国土強靱化投資等もあり、横這い維持
住宅は貸家等で減少傾向見られ、全体で前年割れ
非住宅は大型工事は堅調も中小型案件はボルト不足問題等より前年割れ

製造業

工作機械で受注大幅減により、生産も減少傾向が出ているが、その他の業界は国内生産はまだ前年並みを維持
但し、前述のように海外生産での失速より、部品輸出の減少が見られ、材料の調達にも失速感が出てきている

鋼材市況について

昨年末から年初をピークに需給環境が緩んでおり、価格も緩やかな
低下傾向が見られた



グループ収益について

- ・ 鋼材価格のピークアウトに伴い、在庫スプレッドは減少となる
- ・ 中央鋼材の梁加工において、高収益受注分の完工（長期案件の完工が集中）に伴い、売上増並びに収益に貢献し、大幅な減益を回避出来た

個別業績（子会社）

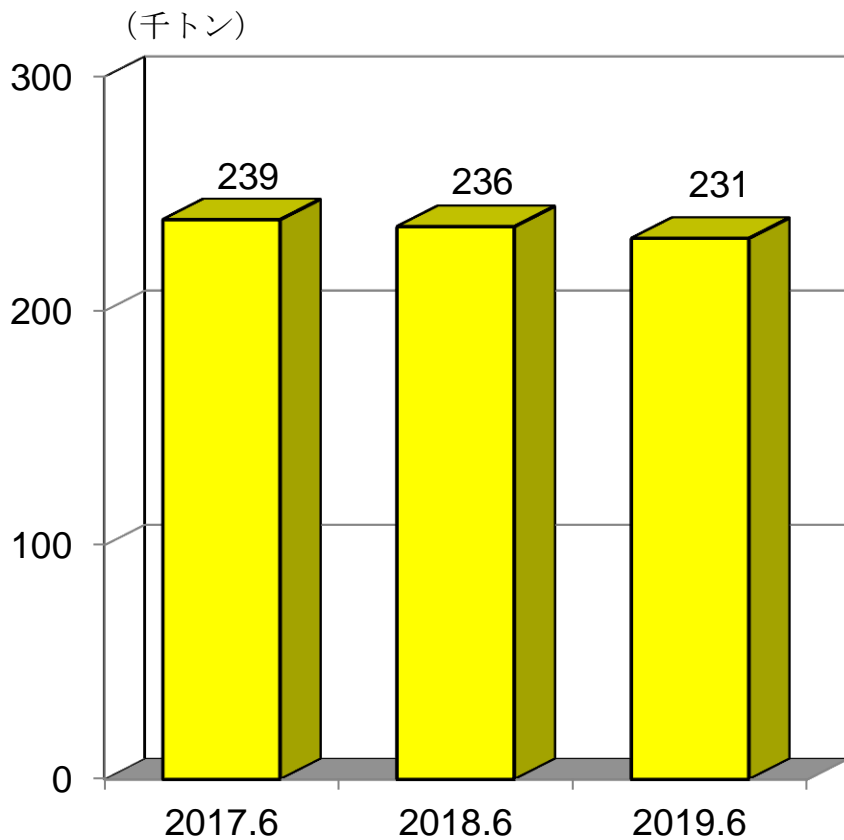
		清和鋼業 2019年 第2四半期	中央鋼材 2019年 第2四半期
売上数量	千トン	122	109
売上高	百万円	12,996	12,328
営業利益	百万円	170	364
経常利益	百万円	212	381
税前利益	百万円	212	381
四半期純利益	百万円	139	260

経営成績推移（連結）

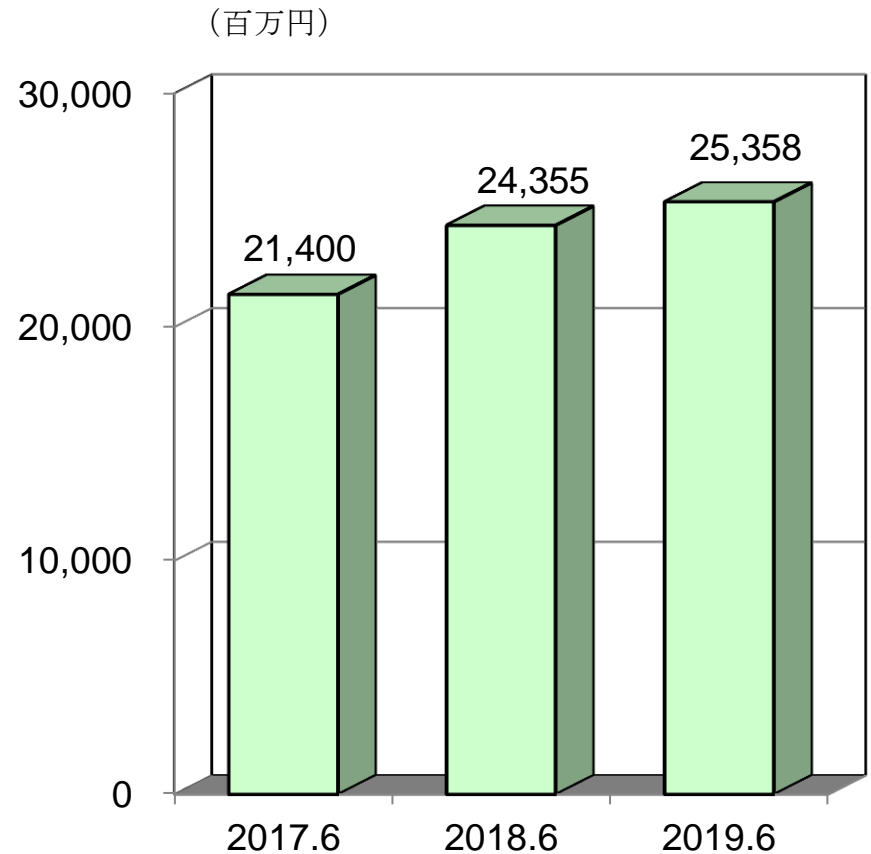
	2017年 第2四半期	2018年 第2四半期	2019年 第2四半期
売上数量 千トン	239	236	231
売上高 百万円	21,400	24,355	25,358
営業利益 百万円	794	712	587
経常利益 百万円	834	765	646
税前利益 百万円	834	765	646
親会社株主に帰属する 四半期純利益 百万円	524	486	411

経営成績推移 (連結)

売上数量

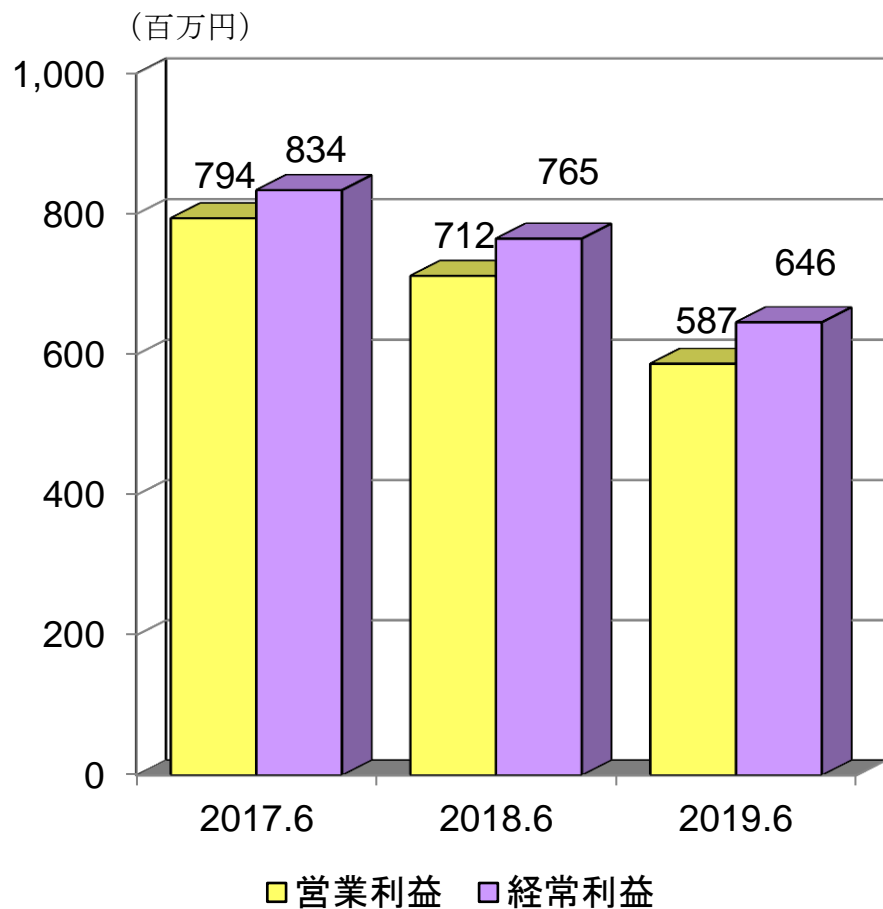


売上高

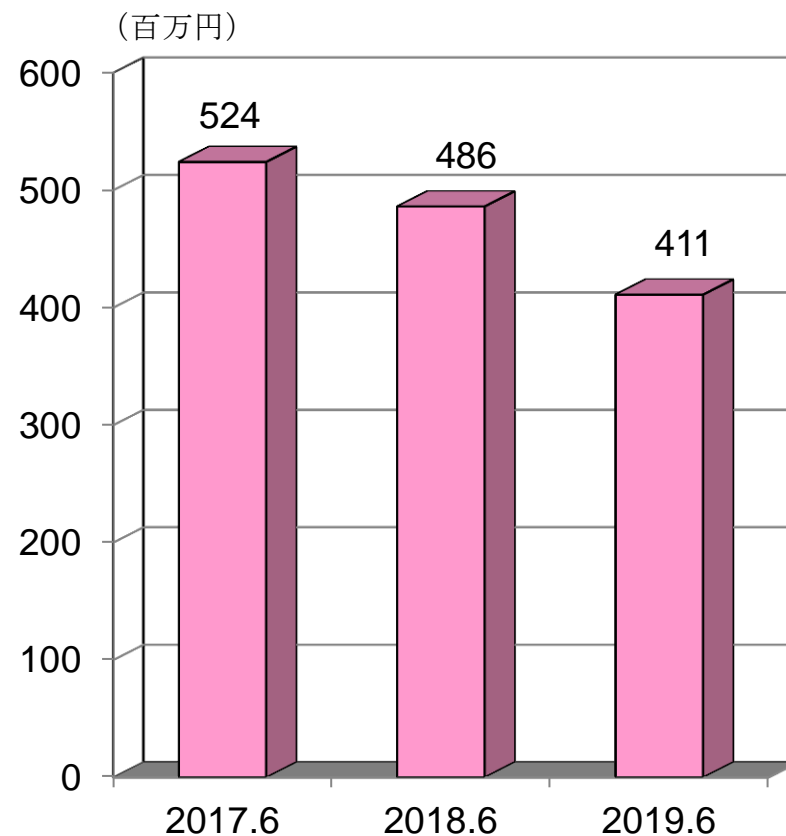


経営成績推移 (連結)

営業利益および経常利益



純利益

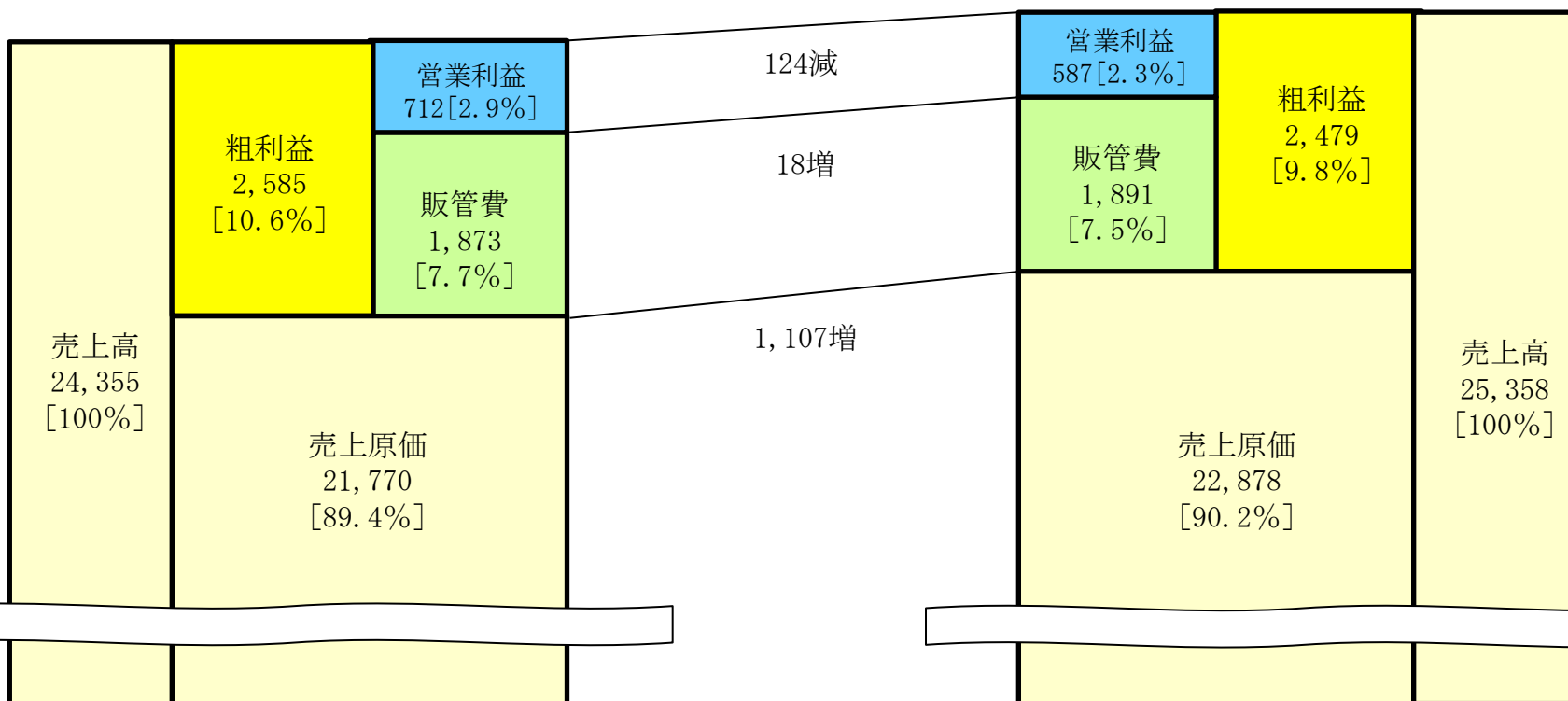


前年比増減分析 (連結)

〔 〕: 売上高構成比率
 単価: 百万円

2018年 第2四半期

2019年 第2四半期

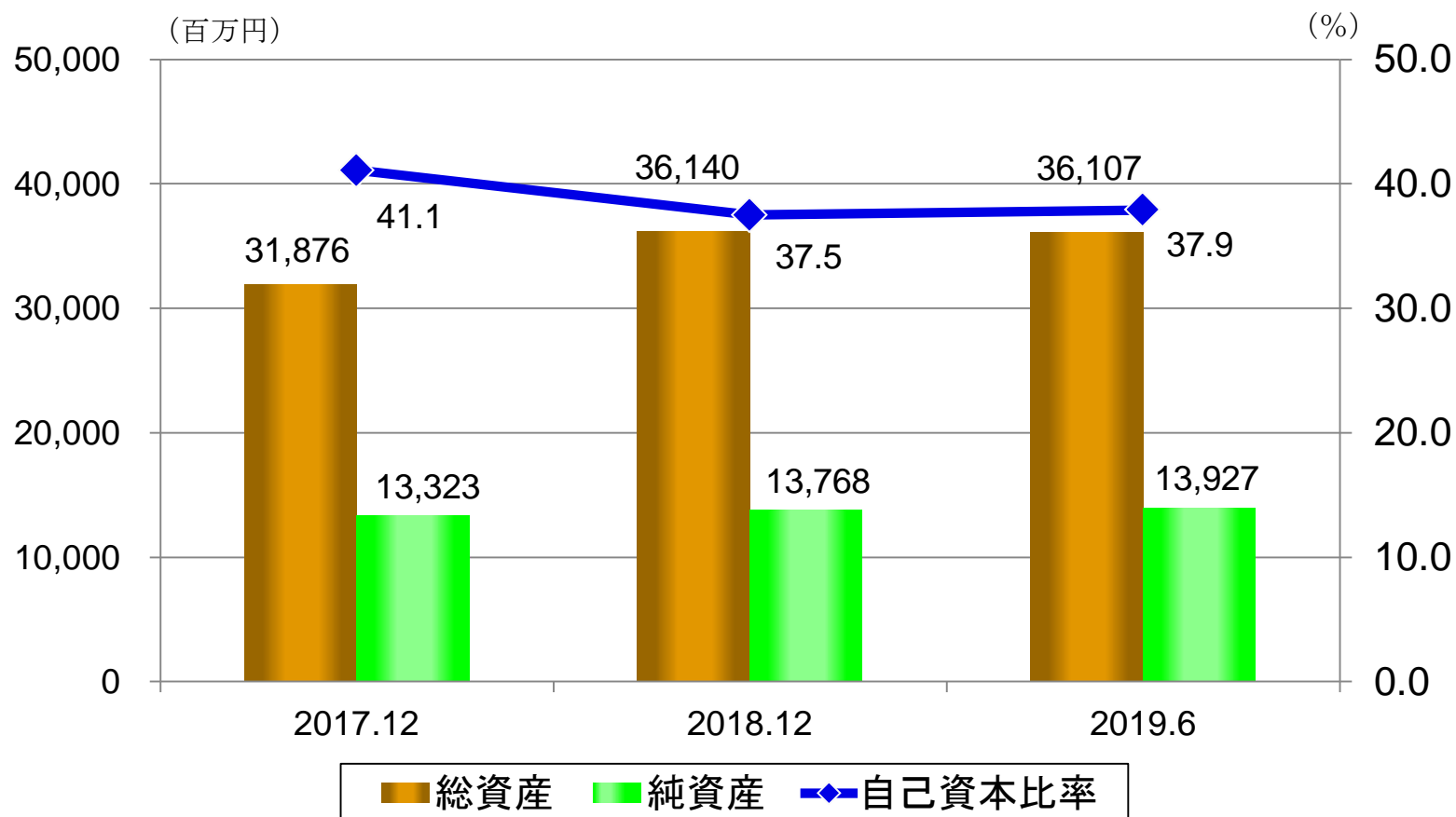


財政状態推移（連結）

	2017年期末	2018年期末	2019年 第2四半期末
総資産 百万円	31,876	36,140	36,107
純資産 百万円	13,323	13,768	13,927
負債 百万円	18,553	22,372	22,179
自己資本比率 %	41.1	37.5	37.9

財政状態推移 (連結)

総資産・純資産・自己資本比率



1株当たり情報（連結）

	2017年 第2四半期	2018年 第2四半期	2019年 第2四半期
1株当たり純利益 ^円	133.89	124.25	105.01
	2017年期末	2018年期末	2019年 第2四半期末
1株当たり純資産 ^円	3,346.34	3,457.14	3,496.71

下期の見通しについて

本来秋口は需要期であり、上期より鉄鋼内需増となるはずだが、米中貿易摩擦の影響拡大に伴い、世界経済の停滞、低下傾向が更に拡大し、国内経済も低下リスクが高まると思われる

国内鉄鋼需要について

建設 土木は政府の消費税引上げ対策による公共投資拡大等で、
上期比・前年比とも増加
建築は中小物件が例年の季節要因、ボルト問題の改善もあり
上期比増も、前年比横ばいの微減。大型物件は景気悪化による着工延期等も出ており、前年比大幅減の可能性あり

製造業 景気停滞、輸出減等により、輸出ウエイトの高い業種中心に
上期比・前年比とも減少となる可能性が大きい

鋼材価格について

年初来ジリ安傾向が先行し、更に進行する可能性大

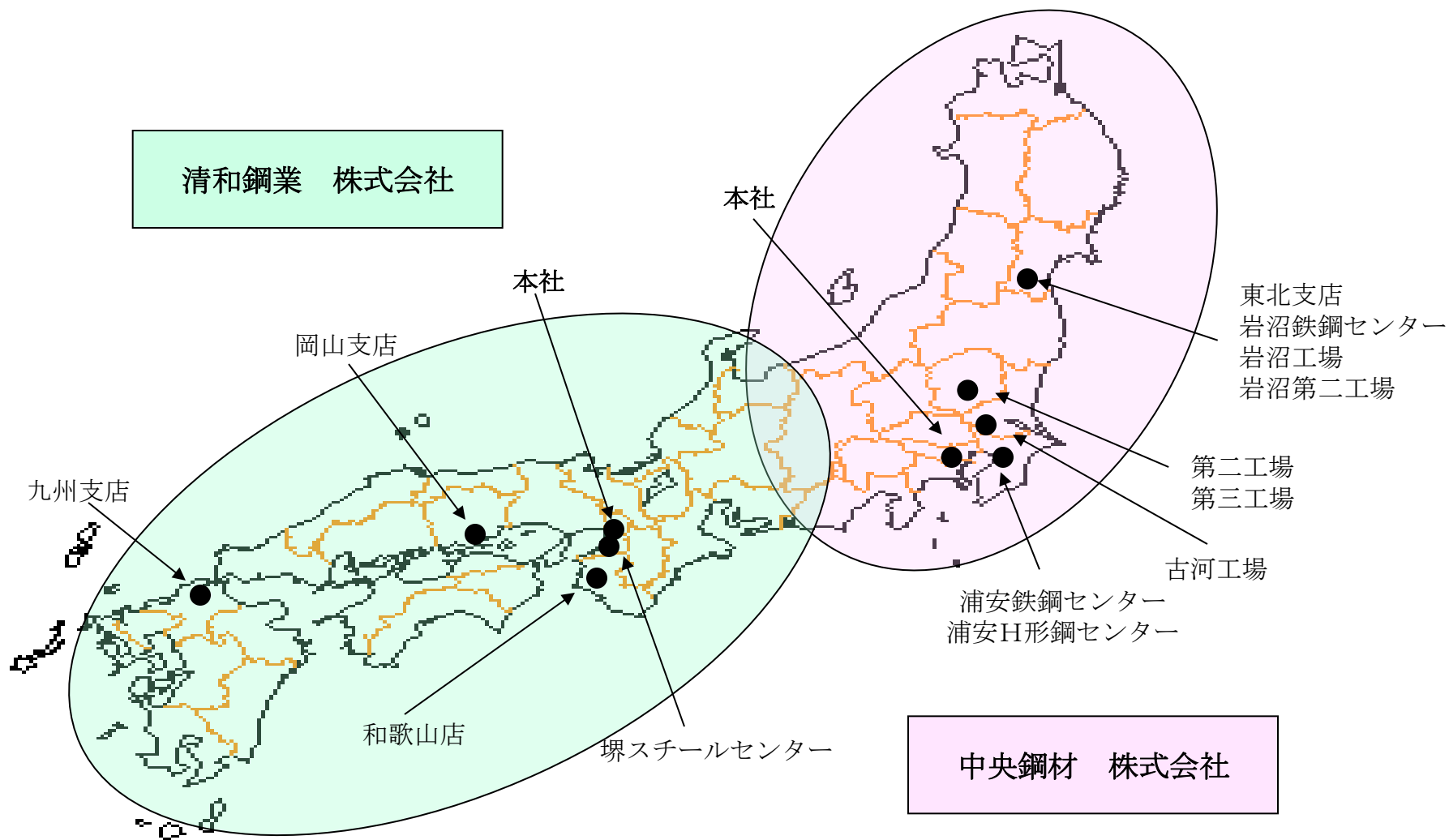
個別業績予想①（子会社）

	清和鋼業		中央鋼材	
	2018年12月期 実績	2019年12月期 業績予想	2018年12月期 実績	2019年12月期 業績予想
売上数量 千トン	264	264	231	226
売上高 百万円	26,097	26,888	26,094	25,278
営業利益 百万円	551	323	663	360
経常利益 百万円	638	393	693	376
税前利益 百万円	638	393	693	376
当期純利益 百万円	423	258	430	250

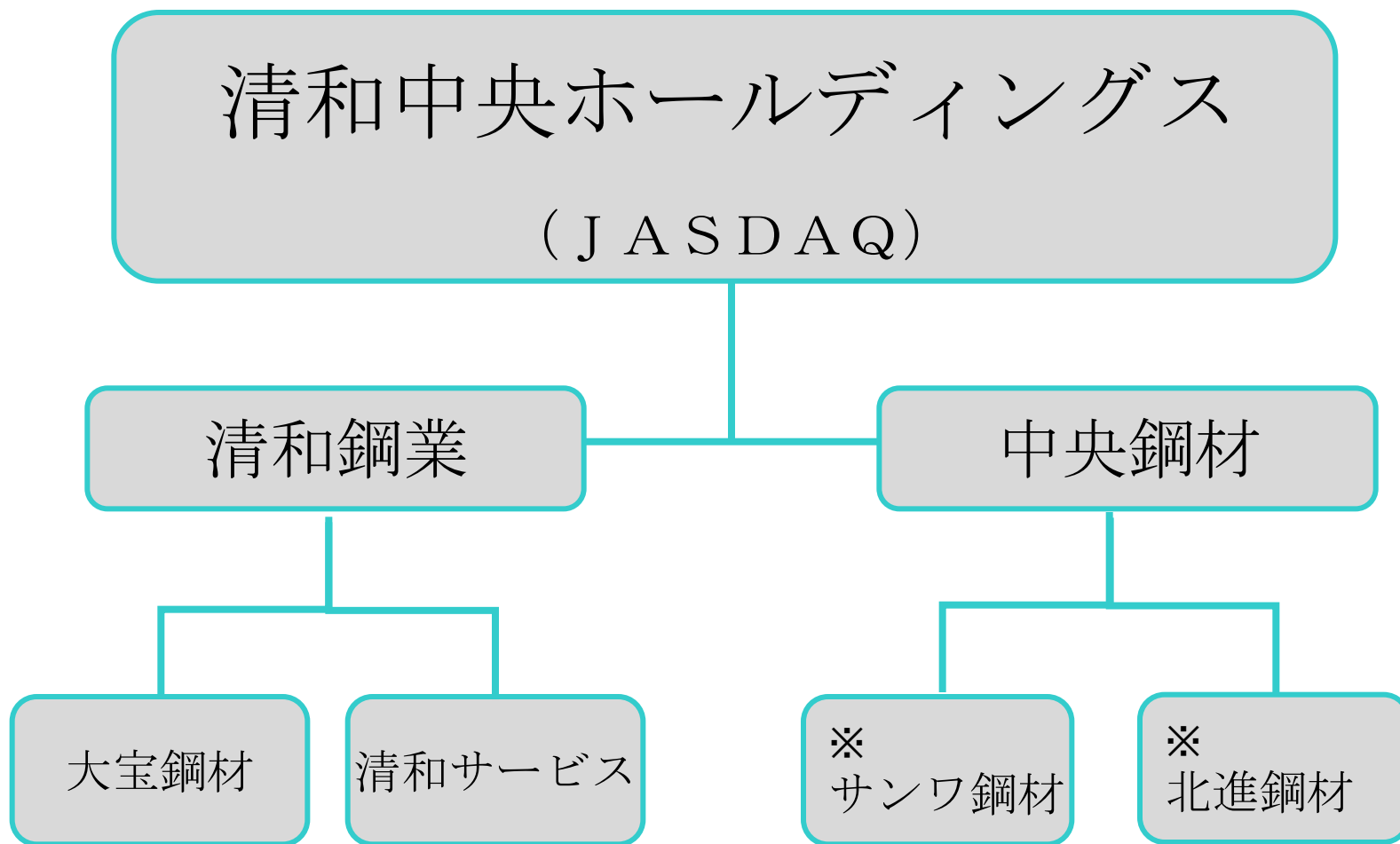
連結業績予想

	2017年12月期 実績	2018年12月期 実績	2019年12月期 業績予想
売上数量 千トン	493	494	489
売上高 百万円	45,404	52,179	52,000
営業利益 百万円	1,363	1,221	770
経常利益 百万円	1,431	1,336	850
税前利益 百万円	1,431	1,336	850
親会社株主に帰属する 当期純利益 百万円	928	832	560

参考：グループ拠点



参考：グループ体制



※は非連結子会社

【企業理念】

清和中央ホールディングスグループ

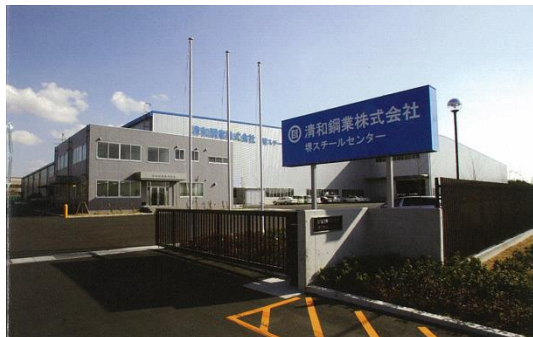
私たちは

ずーっと 取引を続けてよかった

ずーっと 勤め続けてよかった

ずーっと 株主を続けてよかった

と思われる企業を目指します



Holdings



清和中央ホールディングス



※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後、様々な要因によって異なる場合があります。